

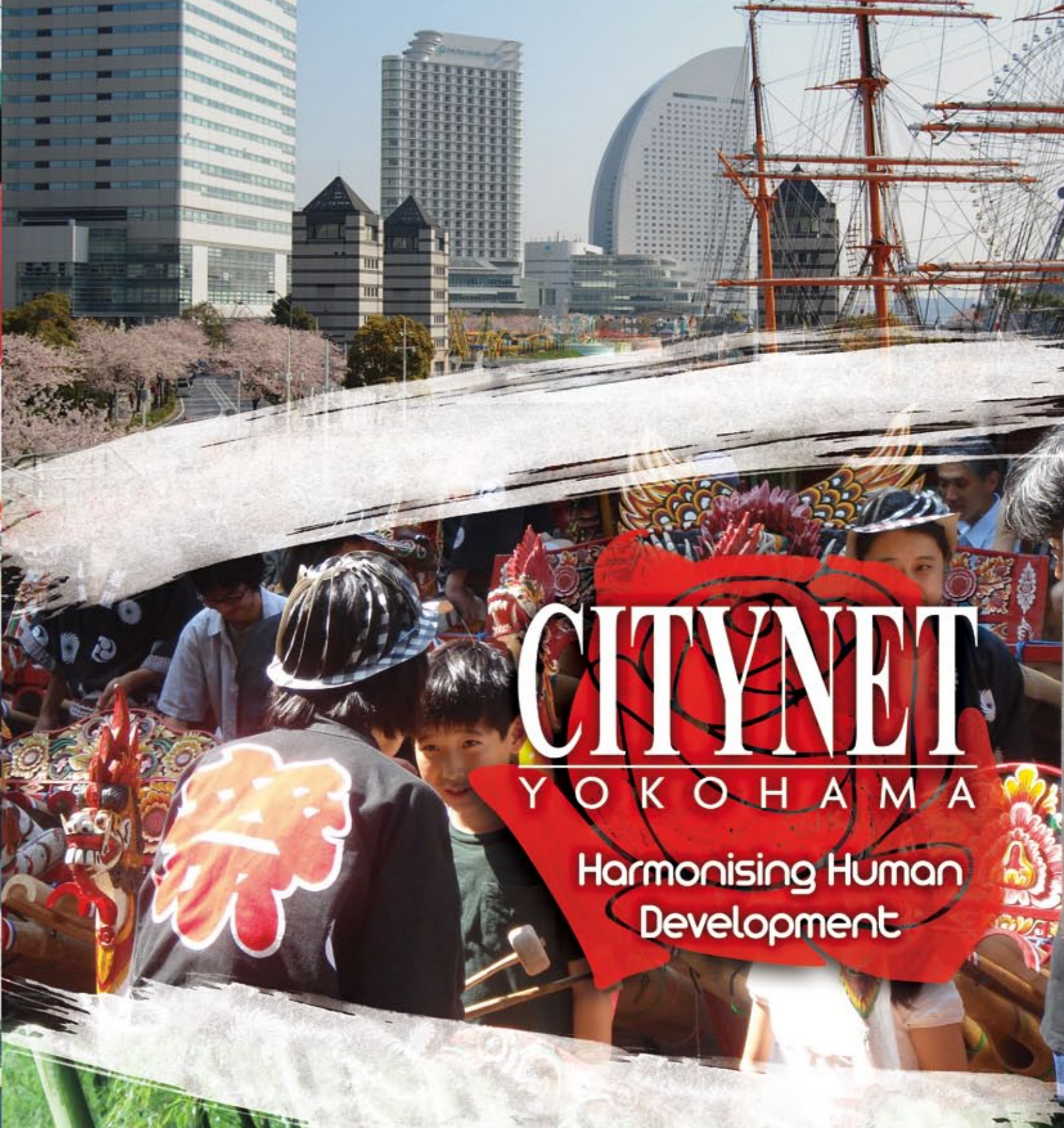


Disaster Management

Community Projects  
(CBARAD)

Waterworks Training

Technical / Field Visits



# CITYNET

YOKOHAMA

Harmonising Human  
Development



シティネット  
横浜  
オフィス

**CITYNET**  
YOKOHAMA

シティネット横浜オフィス  
〒220-0012  
神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1  
パシフィコ横浜 横浜国際協力センター5階  
TEL 045-223-2161  
FAX 045-223-2162  
Website [www.citynet-yh.org](http://www.citynet-yh.org)



## CITYNETとは

※ 正式名称:アジア太平洋都市間協力ネットワーク (The Regional Network of Local Authorities for the Management of Human Settlements)

※ アジア太平洋地域の都市問題の改善・解決を目指す非営利の国際組織で、横浜市は1989年に初代会長に就任して以来、会長都市を勤めています。

※ 1987年設立当初は26会員都市でスタートしたシティネットですが、25年が経過し、131都市・団体の会員(2013年4月現在)を有する国際ネットワークに成長しています。

※ また、1995年に、シティネットは国連経済社会委員会(ECOSOC)の特別諮問資格を獲得し、2002年には、アジアにおける都市間協力及び地方自治体、NGO、政府開発庁のネットワーク化に果たした役割が認められ、国連ハビタット名誉賞を受賞しました。

## シティネット横浜オフィスとは

シティネット事務局は1992年に横浜市からの誘致を受け、横浜市の運営面・事業面からの支援のもと、数々の活動を行ってきました。

大きく拡大したシティネットの活動を効果的・効率的に会員が分担して支えるため、シティネット事務局は2013年3月末に大韓民国ソウル特別市に移転しましたが、会員からの期待が大きい国際協力事業を継続して実施するため、2013年4月「シティネット横浜オフィス」が設立されました。

## 主要な事業活動

### ① プロジェクトの企画・実施

会員都市/団体のニーズに合わせた国際協力事業を企画し、技術/ノウハウを共有することで、各都市が抱える問題解決に貢献します。

### ② 研修・視察・セミナー

会員からの要望によりセミナー、研修、視察などを随時実施しています。多方面の専門家に講師としてご参加いただいています。

### ③ 情報発信/広報活動

各種メディアを通し、横浜から世界の会員・パートナーへ情報発信、情報を共有することで、新たな事業展開へと繋げています。

## シティネット横浜オフィスを通して広がる可能性

CITYNETは会員131都市・団体のネットワークがあります。現地のニーズにあったサービスや製品の紹介など、海外での事業展開の可能性が広がります。

- ※ 海外のパートナーと連携した新しい事業展開
- ※ 国際貢献事業への参加による国際社会での認知度アップ



Hazard maps are now on display at CBARAD Project communities for better knowledge sharing.

## TIMELINE

CITYNETこれまでの歩み

- 2013 韓国ソウル市へ事務局移転  
シティネット横浜オフィス設立
- 2009 ムンバイ・サテライトオフィス設立
- 2007 インドネシア国別支部設立
- 2002 国連ハビタット名誉賞受賞
- 2001 ネパール国別支部設立
- 1998 スリランカ国別支部設立
- 1995 国連ECOSOC諮問資格取得  
バングラディッシュ国別支部設立
- 1992 横浜市が事務局を誘致
- 1987 CITYNET設立

## 活動事例

### コミュニティ防災推進事業 ～フィリピン イロイロ市にて～

2012年からの3か年事業として横浜市とシティネット横浜オフィスはJICA草の根事業として「フィリピン共和国イロイロ市におけるコミュニティ防災推進事業」を行っています。

頻繁な洪水の問題を抱えるイロイロ市に出向いて現状を考察し、現地の人々との議論やコミュニティ防災強化のためのセミナー等を行いました。



Iloilo city and community representatives attend disaster training in Yokohama.

### 防災・減災に関する eラーニングの プラットフォームを開発 ～3都市の防災担当者が来浜～

CITYNET members brainstorm on developing EPDR platform in Yokohama.



シティネット横浜オフィスでは、横浜市及びシティネット会員都市であるバンコク(タイ)、マカティ(フィリピン)、コロンボ(スリランカ)、EMI(地震に関する専門機関)と協力し、防災・減災に関するeラーニングのプラットフォームを開発しました。